

事業報告書

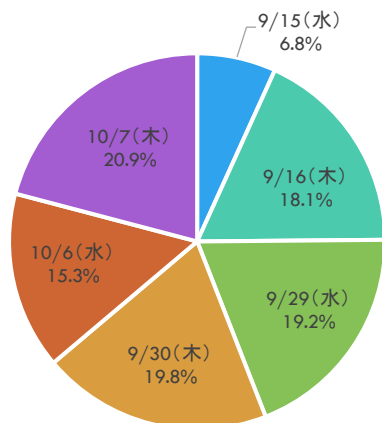
2021年 10月 19日現在

事業の概要

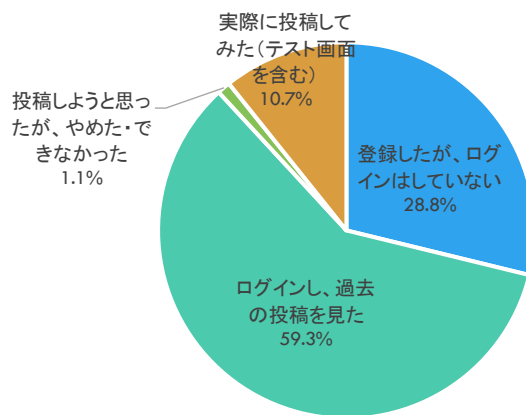
事業の名称	相互支援ネットワーク活用促進のためのオンライン研修		
事業の目的	大規模災害発生時に、被災地の男女共同参画センターや自治体男女共同参画担当部署が、被災経験や支援経験のある男女共同参画センターからの的確な支援情報を得られるようになるために、ネットワークシステムの活用について学ぶ。		
終了時の目標	ネットワークの目的や活用方法を理解する		
対象者	男女共同参画センター及び自治体の男女共同参画担当職員		
申込方法	メール（申込順）		
回数	全6回	参加費	無料
開催場所	Zoom ミーティング		
実施日 及び 参加者数	2021年9月15日（水）	北海道・東北ブロック	24人
	2021年9月16日（木）	関東ブロック	52人
	2021年9月29日（水）	中部ブロック	74人
	2021年9月30日（木）	近畿ブロック	58人
	2021年10月6日（水）	中国・四国ブロック	50人
	2021年10月7日（木）	九州・沖縄ブロック	59人
	時間はいずれも 13:30～15:45		計 317人
内 容	テーマ		講師
	内閣府男女共同参画局あいさつ		前川紘一朗企画官
	協議会あいさつ		納米恵美子代表
	【講義】男女共同参画の視点に立った災害対応とは		静岡大学教授 池田恵子さん
	【講義】男女共同参画センターを中心とした相互支援ネットワークの必要性		(公財) せんだい男女 共同参画財団前理事長 木須八重子さん
	【報告】熊本地震を経験して 相互支援ネットワークをどのように生かしたか		くまもと県民交流館 パレア館長 藤井 宥貴子さん
	【実技】操作方法説明・シミュレーション（LIVE）		チーム員
	【質疑応答】 講義・報告に関する質問はチャットに入力、後日返信		チーム員
※講義と報告の終了後、少人数で意見や感想をシェアする時間を設けた			

アンケート結果 回収数 177 件 (回収率 55.8%)

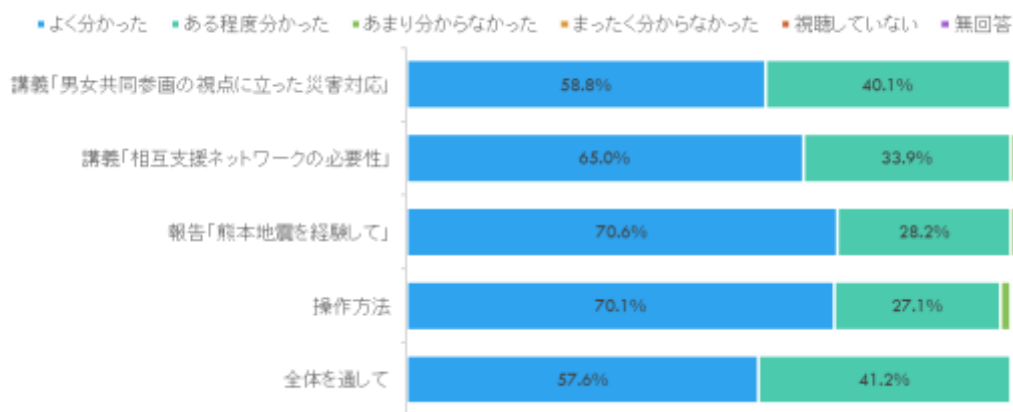
1. 研修参加日



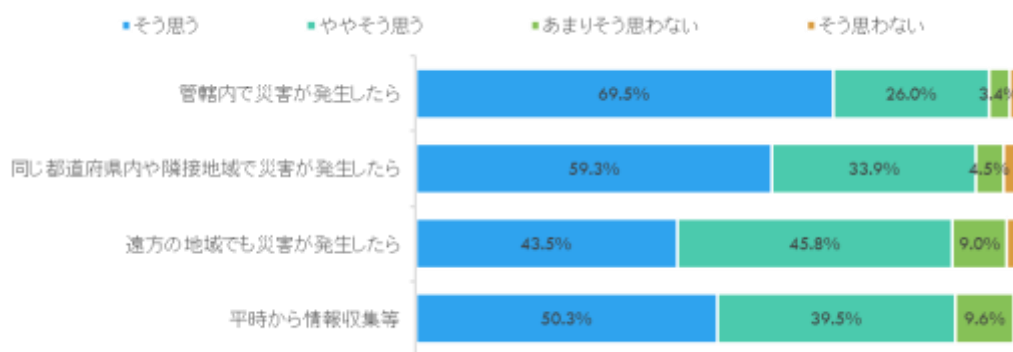
2. 受講前のアクセス経験



3. プログラム内容



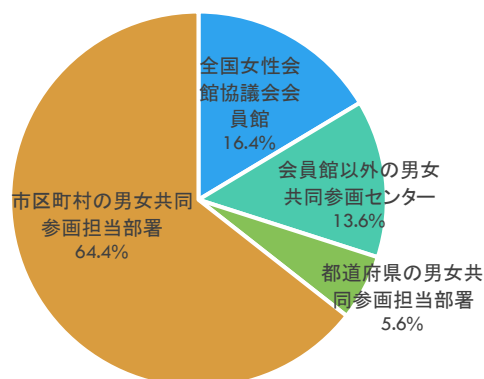
4. 活用意向



5. 質問・感想等自由回答

次ページ参照

6. 所属



(質問・感想等自由回答)

【質問】

- ◆ 実際に災害が発生した場合、右往左往してしまう可能性が高いため、発生時にまず最初に起きやすい問題（起きる傾向が多い事象）などがありましたら、対応例も併せて情報提供頂けると助かります。（会員館以外の男女共同参画センター）
- ◆ 例えば、避難所で、性暴力被害が発生しました。加害者も特定できました。この場合平時でしたら警察にすぐに引き渡せますが、東日本大震災級の災害時では、それも難しい。この場合どんな対応が考えられるでしょうか！①被害者を守る。安心できる人たちに固まって生活してもらう。加害者については、別室に監視付きで隔離？ぐらいしか思いつきませんが。もしも良い知恵があれば教えていただきたいです。（全国女性会館協議会会員館）
- ◆ 避難所運営など、災害時の直接的な被災者支援は、市町村なのかなと思ったが、都道府県レベルだからこそすべきことなど、経験者からのご意見等聞いてみたい。（都道府県の男女共同参画担当部署）
- ◆ 県と、県が直接運営している訳ではないが委託して運営している男女センターがどちらも登録している場合、災害発生時の役割分担・連携はどういったものが考えられますか。（都道府県の男女共同参画担当部署）
- ◆ 相互支援ネットでの平時の情報収集方法について教えていただきたいです（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 平常時の利用についてなのですが、例えば市の男女共同参画基本計画などを作成する際にアドバイスを求めるような使い方をしてよろしいものでしょうか？よろしければご教示ください。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 災害は平時の連携が重要だと思いますが、相互支援ネットワークの平時利用についても、活用できればいいと感じています。防災講座の発信や、成功事例の紹介などにも使えるようになるようにできないでしょうか。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 1つのトピックについて、多くの男女共同参画センターが書き込みを行うと收拾がつかなくなる可能性があるかと思いますが、事務局の方で、要所要所でとりまとめはされるのでしょうか？（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 災害時、荷物の送付も大変だと思われます。優先的なルートとかはあるのでしょうか？（会員館以外の男女共同参画センター）
- ◆ 藤井有貴子さんの熊本地震の際の報告の中で、「使いやすいお金」が届いたことが挙げられていましたが、この使いやすいお金とは、相互支援ネットワーク内で募った寄付なのでしょう。また、その用途は？（会員館以外の男女共同参画センター）
- ◆ 講義の中に、「使いやすいお金がありがたかった」というお声があったと思うのですが、「使いやすいお金」とは具体的にどのようなものなのか教えていただきたいです。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 熊本大震災発生時に相互支援ネットをどのように利用したのかをさらに詳しく知りたかった。熊本県のホームページ等を確認してみます。（市区町村の男女共同参画担当部署）

(防災部局との連携)

- ◆ 相互支援ネットワークの有効性はとても理解できました。また防災部局の方と一緒に研修や講演会があるとうれしいです。事例と共に、どのように男女共同参画部局と防災部局と連携したのか、防災部局側から見ての男女共同参画視点の支援などです。お忙しい中、研修を開

いてくださり、ありがとうございました。(市区町村の男女共同参画担当部署)

- ◆ 操作の手引きで後半部分が「男女共同参画センター」の意義や役割が強調されていたように思う。センターを所管する男女共同参画担当部署やセンターを持たない男女共同参画部署の役割、過去の取り組んだ事例なども含めて発信してほしい。防災危機管理部署と男女共同参画部署の連携を強化し、災害対応に取り組んだ事例も多く発信していただきたい。(全国女性会館協議会会員館)
- ◆ 当市のように、複数の業務を担う部署で男女共同参画を担当している場合、すでに災害マニュアルがあり、部署ごとに役割がふられている中で、発災時にこのシステムを使いこなせるか不安がある。ほかの自治体でも、防災担当課と連携できていない現状があるようだったので同じような課題を感じている自治体はいると思われる。防災担当部署との「連携」の仕方について機会があったらお話を伺いたい。(全国女性会館協議会会員館)
- ◆ 今回は、男女共同参画担当課を対象とした研修でしたが、とても良いネットワークであり、より活発に活用するためにも防災部局と合同でお話しを伺える機会があるとよいと感じました。組織の問題もありますが、他部署からの情報提供は軽く受け止められがちです。しかし、防災部局との連携は大きな課題ですので、連携に向けたアプローチの好事例などの情報もいただけると大変ありがたいです。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 本日の研修に参加させていただいて、最も強く感じたのは防災課との連携について、迅速に綿密なものを構築させなければならないと感じました。「加えてほしい」ということではないのですが、他の自治体でされていたように、防災課と一緒に参加するべきだったと強く思いました。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 実際の災害時における災害担当課との連携について、事例等を聞く機会があったらお願いしたい。(市区町村の男女共同参画担当部署)

【操作について】

- ◆ スレッドを立てられるのがホストユーザーだけだと、利便性が低いと思いました。また、災害時に掲示板を活用できる余裕がないかもしれません。しかし、このようなネットワークを構築できたので、相互支援ネットの名称を変更し、災害時だけでなく、普段からセンター同士の情報共有の場や統計を取る場などに活用できないか検討していただきたいと思います。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 相互支援ネットのスレッド等の確認について、平常時においても毎日ログイン・確認をしている自治体や男女共同参画センターが多いのでしょうか。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 相互支援ネットの機能面についての意見です。重要なスレッドを見落とさないように、所属のメールアドレスへのプッシュ通知などがあるといいなと思います。(日頃からサイトをチェックする習慣がない所属にも漏れなく伝えたい情報や、各所属への状況把握など。)(都道府県の男女共同参画担当部署)
- ◆ 実際に操作を体験することにより、今後の活用への意識が高まりました。新しいスレッドが投稿された際に、登録会員宛にメール通知が届くとログインのきっかけとなるので、そのような機能があればご対応をお願いします。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 相互支援システムでトピックが立ち上がった際、メールで通知が届くと確認しやすいと思いました。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 自分であげたトピック、また、入力した場合は自分あてにメールが届くようですが、他の方がトピックをあげた際には届かないのでしょうか。以前のシステムは届いたので気づくことができましたが、最近トピックがあがっていることに気付かず… システムを見るタイミ

ングに遅れが生じます。また、現在登録しているところの名称は見るできないのでしょうか。これも以前のシステムでは見る事ができたと記憶しています。自分たちの自治体が登録しているかがわからず…（全国女性会館協議会会員館）

- ◆ とても活用されるようになった時や大都市での被災などの場合、情報が溢れることがないだろうか、また多く寄せられる情報の中で情報を選ぶことができるかなど、個人的にはまだ不安な部分がある。（会員館以外の男女共同参画センター）
- ◆ わかりにくかったことや研修についてではありませんが、災害情報対応情報等について、大規模災害発災時などに情報がたくさん共有されたときに、必要な情報にアクセスしづらく、使いづらそうだと感じました（スレッド内で検索ができない、トピック内について投稿が古い順に表示される、メンションができないなど）。様々な制約があると思われそうですが、こちら既存のコミュニケーションツールを活用することも考えられるのかな、と思います。（全国女性会館協議会会員館）
- ◆ 操作方法のところから、切れてしまったので参加ができませんでした。（市区町村の男女共同参画担当部署）

【運営】

- ◆ 研修の次第がありますと研修参加報告書作成の際に助かります。（進行役や開会挨拶等の役職氏名が記載されているもの）（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 4人程度のグループによる意見交換になった際、ビデオがオンにならないまま終了してしまった回があったり、オンになったものの誰も発言せず時間が半分以上過ぎてしまった回などありました。皆さん遠慮がちなので、ファシリテーターが決まっていると助かるのではないかと感じました。私は今回、あらかじめ決まっていた日程で都合がつかなかったのですが、複数日開催されていたので受講することができました。ありがとうございます。また、自分の地域外の研修への参加でしたが、私を含め今年から男女共同参画関連の部署に配属されたとおっしゃる方が多かったので普段あまり交流の機会のない遠方の方と意見交換ができ、とても親近感が湧きました。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ グループワークは全て同じグループの方が良いかもしれないと思いました。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ グループ同士の交流時、聞き取りにくいところがあった。被災地の男女部局がどのように関わったのかも具体的に聞きたかった。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ リモートという形式であるがゆえに全国の方と話す機会となって非常に良かった。しかし時間も少なく情報共有できるところまで行かなかったのが残念でした。またお互いが初見であり、リモートなので発言がなかなか無かったのも残念でした。次回何かあるときはグループ討議時間がもう少しあるといいと思います。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 特にありませんでした。強いて言えばオンラインだと他の参加者のタイミングを計ってしまうところがあり、グループに分かれての感想共有が3回のうち2回、ちゃんとコミュニケーションが取れず、残念でした。（全国女性会館協議会会員館）
- ◆ ブレイクアウトルームの時間が短く、参加者の情報交換が途中で切れてしまうことが多々あって、非常に残念でした。もう少し時間をいただけたら幸いです。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ ブレイクアウトルーム内でのやりとりが、オンラインでは難しいと感じました。また自治体によって、会議室が確保できず、話に参加できないところもあり、ルーム内でのやりとりにも、何か進行のテンプレートのようなものがあると良いのかなと思いました。ウェビナー配

信（一方通行の配信）などでは自席から見られますが、ミーティングを想定した研修の場合は、もう少し早く日程が決定いたしますと会議室の確保がしやすいです。（市区町村の男女共同参画担当部署）

- ◆ 意見交換のグループ分け、人数及び時間設定についてですが、毎回グループが変わるのであれば、自己紹介の時間等が必要になるため、時間が足りないように感じました。人数が3人程度であれば、余裕をもって話せるように感じました。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 研修に意見交換があることを知らず事務所で視聴していたため、焦ってしまいました。意見交換があるときは事前にご連絡いただきたいことと、できれば当方のような小規模自治体では意見交換可能な会議室などを確保できないため、意見交換はチャットとするか、挙手性とするかしていただけるとありがたいと思いました。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 本日はありがとうございました。とても参考になりました。シェアリングも他市町村の方々の話もお聞きできとても良かったです。今後もよろしくお願いします。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 終始、こちらの回線状況が悪く、音声途切れ途切れになってしまいました。可能であれば研修で使用された動画等公開いただけるとありがたいです。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 男女センターではないのに、参加させていただき感謝しています。男女共同参画課の職員は人事異動で職員の異動はつきものなので、今回の操作研修も含めて、梅雨前の研修等ご面倒でしょうが、毎年、定例的にお願いできればと思います。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 投稿することはできましたが、実際にどのようなかたちでフィードバックがあるのかが、画面上で実感できると良かったかなと感じました。（会員館以外の男女共同参画センター）

【資料の要望】

- ◆ 静岡大学 池田先生のパワーポイントをダウンロードできると嬉しいです。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 池田先生の資料があると大変ありがたいです。（会員館以外の男女共同参画センター）
- ◆ 池田先生の講義について、時間のわりに、パワーポイントの（事前配布の資料にはない）情報量が多く、メモが取り切れなかった。転載厳禁等で配布してもらえるとありがたいと思った。（都道府県の男女共同参画担当部署）
- ◆ 事前に配布されていなかったパワーポイントの資料もいただけたら有難い。（会員館以外の男女共同参画センター）
- ◆ メモが追いつかなかったり、うまく聞き取れずにメモしそびれたところがあったので、すべて資料があったほうが助かります。（市区町村の男女共同参画担当部署）
- ◆ 協議会様から最後に提示された PP 資料「想定スケジュール」（2週間以内、1か月、1か月以降、それぞれ何をするか）はとても分かりやすく、所管部署と調整するときの資料として活用させていただきたいので、ご提供いただけますと助かります。（全国女性会館協議会会員館）

【感想】

- ◆ 幸いにも甚大な災害は起きていないですが、その時のための備えやネットワークを作っておくことが、今できる住民を守る行動であると感じました。また、今まで遠く地域の災害に対して、自治体として支援することを発案する事は難しく思っていたのですが、このようなシステムが広がる事で”思いやり”を実現できるのではないかなと希望を感じました。（市区町村の男女共同参画担当部署）

- ◆ 「平常時にできないことは災害時にもできない」この実践のために、自分事としてと捉え、災害を最小限に留めることが出来るように努めたいと思います。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 実際やってみると活用のイメージができました。熊本の藤井館長さんの支えてくれる人、経験値のある人の助言が大切との言葉に、全国的な相互支援ネットワークの必要性をあらためて感じました。何ができるか、スタッフとも共有して今後活かしていければと思います。(全国女性会館協議会会員館)
- ◆ 熊本男女センターさんの発表が良かったです。平常時から想定をして備えていたが、いざ、災害が発生した時には何から始めたらよいのかわからなかったと率直にお話いただき、そこから相互支援ネットワークをうまく活用されていた様子が伝わりましたし、ネットワークの活用によって災害時の取り組みがスムーズに進んだことがわかりました。また、ネットワークを使うことで、迅速に多様な立場からの経験、教訓を教えていただくことができることも意義深いことと思いました。ぜひ、これからも活用していきたいと思います。(全国女性会館協議会会員館)
- ◆ すみません。質問ではなく、感想です。相互支援ネットワークを初期のころから、参加させていただいています。システムが新しくなり、とても使いやすくなり、今後もますます活用したいと思います。地震や台風以外でも、今回のコロナの対応などにも活用できるとの意見もあり、新たな活用方法も知ることができました。また、内閣府からの情報発信もあり、初めてシステムに入った自治体も多く、新たなつながりができた良い機会となりました。ありがとうございました。(全国女性会館協議会会員館)
- ◆ 研修をしていただきありがとうございました。登録したばかりでログインもしていなかったので不安でしたが、何となく使用方法が理解できました。平時から他地域の情報など収集していきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。(市区町村の男女共同参画担当部署)
- ◆ 相互支援システムについて、以前から参加していましたが、トピックに書き込んだりすることはしていませんでした。今回、丁寧な説明があったので、何かあったときには書き込んでみようと思います。男女共同参画の視点の防災・復興はイメージしづらいところもありますが、具体的なトピックのやり取りの中で、気づくこと、学ぶことが多いと思います。このシステムが全国的に広がることで、男女共同参画の視点が、防災・復興における主流になることを期待します。(全国女性会館協議会会員館)

チャットでの質問

- ◆ 万が一、登録メールアドレスやパスワードがわからない場合は、新規ユーザー登録すれば、旧の登録データは上書きされるのでしょうか？どのような回復方法があるのでしょうか？また1 会館1つのメールアドレスとパスワードしか登録できない感じでしょうか？あとでも大丈夫です。教えて下さいませ。
 - ◆ 今後、相互支援ネットワークを市民の方々に周知したり、一般向けにも利用規約をさだめて登録を促す予定などはあるのでしょうか？
- A. 現在の相互支援ネットは全国の男女センターおよび男女参画主管課への登録をお願いしています。500以上の登録があったものの、まだ登録していない男女センターや主管課がありますのでまずはそこに登録していただくことを主眼としております。